

1. 全体計画 (2) 病床数と病棟機能(修正案)

	病床	現状(稼働)	計画	備考
計画	高度急性期病床 (集中治療室ICU)	4床	6床程度	現状維持(2:1看護)1病棟
	急性期病床	299床	250床程度	50床(10:1看護)5病棟
	回復期病床 (地域包括ケア)	54床	30床程度	(13:1看護)1病棟
	回復期病床(リハビリ)	—	30床程度	新設 (13:1看護)1病棟
	感染症病床	4床	4~10床程度	(必要時に稼働)
	総合診療(救急)病床	—	10~20床程度	新設 (10:1看護)1病棟
	上記病床小計	361床	330床~346床程度	
既存	精神病床	54床	54床	現状維持
	病床合計	415床	384床~400床程度	

- 現在、一日当たりの利用病床数は296床程度(病床利用率80%程度)で推移。計画している病床数は、病床利用率を90%程度を見込んでいることから297床~311床となり、現在と同等程度を確保。
($330 \times 0.9 = 297$ $346 \times 0.9 = 311$)
- 回復期リハビリテーション病棟30床程度新設。
- 感染症病床の他、感染症に対応できる病床として総合診療(救急)病床を10~20床程度新設。
- なお、完成時までの状況変化に応じて機動的に対応するものとする。